

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 2 区分

【発行日】平成22年1月14日 (2010.1.14)

【公開番号】特開2008-211033(P2008-211033A)

【公開日】平成20年9月11日 (2008.9.11)

【年通号数】公開・登録公報2008-036

【出願番号】特願2007-47143(P2007-47143)

【国際特許分類】

H 0 5 K 1/02 (2006.01)

H 0 5 K 9/00 (2006.01)

G 0 9 F 9/00 (2006.01)

【F I】

H 0 5 K 1/02 P

H 0 5 K 9/00 R

G 0 9 F 9/00 3 4 6 Z

H 0 5 K 1/02 B

【手続補正書】

【提出日】平成21年11月18日 (2009.11.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

外部からの信号が入力されるコネクタ部を有する F P C と、

前記 F P C が接続された表示素子と、

第一の部分、第二の部分と第三の部分を持ち、G N D に接続される導電層が全面に形成されたフィルム状部材と、を備え、

前記第二の部分を前記 F P C の裏面に接合し、前記第一の部分を前記 F P C の表側に折り曲げ、前記第三の部分を前記 F P C の裏側に折り曲げることにより、前記フィルム状部材が前記コネクタ部を除いて前記 F P C を覆うように構成されるとともに、

前記フィルム状部材の前記 F P C と接触する部分に絶縁処理が施されたことを特徴とする表示装置。

【請求項 2】

前記第一の部分と前記第二の部分には、それぞれ絶縁処理が施されていない電極が設けられ、前記電極を用いて前記第一の部分と前記第二の部分が接合されたことを特徴とする請求項 1 に記載の表示装置。